

学校関係者評価結果公表シート（2021年度）

学校法人 善き牧者聖母学院 春日荘聖マリア幼稚園

1. 本園の教育目標

キリスト教的愛の精神に基づき、心の絆と優しい思いやりをはぐくみ、大切な体と自立の精神を養い、豊かな知性を育成する。

2. 教育内容

モンテッソーリの教育理論を取り入れた保育内容、3・4・5歳児による縦割り学級を編成し、各クラス担任・副担任・フリーの3名の教員が担当する。
子どもが自由に選択し、最後まで責任を持って自ら活動することを大切にしつつ、同年齢児や異年齢児との集団での保育も行い、自立と自主の心を育てる。

3. 本年度、重点的に取り組む目標・計画

新型コロナウイルス感染症対策のため、こまめな検温・消毒作業などを実施
換気を強化するために冷送風機を購入

4. 評価項目と取り組み状況

評価項目	取り組み状況
保育内容・環境構成の充実	<ul style="list-style-type: none">・園の教育課程は社会状況や幼児の実態、地域性などを考慮しながらその都度、必要に応じて見直しを行っている。・長期の指導計画は毎年見直しを行い、幼児の実態や周囲の状況の変化に対応できるよう作成している。・コロナ禍でもできることを試行錯誤し、幼児の生活が豊かになる行事を、幼児の実態にあわせて精選している。・個々の子どもの発達や課題について、見通しをもって理解している。・新型コロナウイルス感染症の状況や対応など、変わりゆく社会情勢にも臨機に対応しながら保育や行事を綿密に計画している。
幼児への対応と教職員間の連携の充実	<ul style="list-style-type: none">・保育後や月1回の職員会議において、毎日のケガ、各クラスの現状や出来事、困り感などの報告や話し合いを行い、全教職員が全園児の実態を理解し、個別の配慮が必要な場合も十分に行き渡るように努めている。

<p>ホームページやおたより、メール配信システムなどを通じて、園の情報発信に努める。</p>	<p>毎月、行事予定やおたよりで行事の詳細などを知らせている。その日の保育や生活の様子は、保護者専用ページのブログで毎日情報発信している。</p> <p>子どもの個別の姿は毎月担任からのメッセージとして個別に発信している。</p>
--	---

5. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休園や分散登園なども保護者の理解と協力を得て、感染対策を講じながらではあるが予定していた行事を行うことができた。

今後も感染対策を徹底し、安心・安全な園の運営に努めていく。

6. 今後の課題

会場での対面の研修やオンラインでの研修も少しずつ増えてきているので、できる限り様々な分野の研修に参加できるようにする。

モンテッソーリ教育については園内研修を充実させ、本園に合う方法を共通理解できるように努める。

園に対する保護者の満足度の向上や地域におけるニーズを理解し、ホームページやとよふぁみ等を通じ、保護者や地域へのさらなる情報発信に努める。

7. 財務状況

公認会計士による監査により、適正に運営されていると認められている。